

性能評価用提出図書（別添）作成要領

＜耐火構造＞
（区画貫通部用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）です。
当法人打合せ担当者との打合せの中で試験体仕様の選定を行いますが、その際の資料として、申請される材料を漏れなく記載願います。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは10ポイント、数字、単位は半角文字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください）
- 5) 大臣認定に係る性能評価は、申請構造の仕様に対する評価であるため、「商品名」は記載しないでください。
- 6) 「2. 寸法及び形状等」、「3. 材料構成」は、各材料のバリエーション、数値の公差、範囲等の申請範囲を示す部分です。
各材料にバリエーションのある場合は、あらかじめ全てのバリエーションを評価図書に明記して下さい。また、各構造の中でJIS製品、大臣認定品等を使用する場合は、その番号も明記して下さい。

記載例(区画)

網掛け表示部分は、本仕様に対応した
材質、寸法、規格番号、数値等を記入してください。

(別添)

1. 構造名

〇〇/床耐火構造/貫通部分(中空床を除く)

2. 寸法及び形状等

(寸法単位: mm)

項目		仕様
開口部	形状	矩形
	面積	〇〇m ² 以下
占積率 (開口面積に対する給・排水 管、ケーブル断面積の総合 計の割合)		〇〇%以下
貫通する床の構造等		鉄筋コンクリート(中空床を除く) 厚さ 〇〇以上

3. 材料構成 各ページに「項目」「仕様」「(寸法単位：mm)」を記載してください。

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項目	仕様
電線管・ケーブル	<p>[1]電線管・ケーブル</p> <p>[1]-1 鋼製電線管</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS ○○ ・外径 ○○_{±○○}以下 ・肉厚 ○○_{±○○}以下 ・本数 1本以下 <p>[1]-2 合成樹脂製可とう電線管</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS ○○ ・外径 ○○_{±○○}以下 ・肉厚 ○○_{±○○}以下 ・本数 3本以下 <p>[1]-3 ケーブル</p> <p>総有機量 ○○kg/m 以下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 次の規格うち、いずれか一仕様とする JIS ○○、○○・・・ ・外径 导体断面積 ○○mm² 以下 ・导体種類 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1)銅 2)○○ ・絶縁体 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1)○○系樹脂 2)なし ・シース 1)~3)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1)○○系樹脂 2)○○系樹脂 3)なし ・介在物 1)~3)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1)紙 2)ポリプロピレン 3)なし ・本数 総有機量を各ケーブルの有機量で除した数以下且つ総导体断面積を各ケーブルの导体断面積で除した数以下
防火措置材	<p>[1]耐熱シール材</p> <p>[1]-1 ○○系○○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> ○○ ○○_{±○○} ○○ ○○_{±○○} ○○・顔料 ○○_{±○○} ・充てん厚さ ○○以上 ・比重 ○○_{±○○}g/cm³

1つの材料で細分化される場合は[]で記載し、さらに分かれる場合は[]に枝番号を付けて下さい。

申請仕様が複数存在する場合、「(*)~(*)のうち、いずれか一仕様とする」と記載して下さい。

金物や留付材など副構成材料を記載してください。

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項目	仕様
固定部材	<p>[1] 本体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・寸法 ○○ <p>[2] 六角ボルト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類 六角ボルト ・規格 JIS○○ ・呼び M○ ・表面 電気めっき
受け金物	<p>[1] 仕切板用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○ <p>・固定方法 1)～3)のうちいずれか一仕様とする</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 粘着テープ (○○系) 2) 耐火接着剤 (○○系) 3) なし <p>[2] 鋼製電線管用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○

- 図を載せてください。
- 構造説明図には、表中の項目（〇〇管、ケーブル、受け金物・・・等）すべてを引き出し線で記入してください。

正面図

断面図

・耐熱シール材

(寸法単位：mm)

平面図

断面図

5. 施工方法等

施工手順及び施工図を以下に示す。

①貫通開口部の設定

電線管サイズ, 本数及び占積率を考慮して貫通開口部を設ける。

②電線管の設置

電線管の設置を行い、支持・固定する。

③耐熱シール材の巻き付け

耐熱シール材を電線管に対して一周以上巻き付けて・・・固定する。

この時、耐熱シール材と配管との間に隙間がないように注意し確認する。

④耐熱シール材のスライド

耐熱シール材を電線管に沿わせて耐熱シール材の先端が床面と同一面になるようにスライドさせる。

⑤埋め戻し

貫通開口部と耐熱シール材の隙間に、 ○○mm 以上充てん材にて埋め戻しする。

埋め戻し部に隙間が無いことを確認して仕上げる。

左側の項目に合わせて図面を入れて下さい

性能評価用提出図書（別紙） 作成のお願い

＜耐火構造＞
（区画貫通部用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）の試験体の選定理由部分です。
評価作業を効率よく実施するため、性能評価用提出図書（別紙）作成をお願いしています。当法人打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入してください。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは10.0ポイント、数字、単位は半角文字）とし、
図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください）
- 5) 大臣認定に係る性能評価は、申請構造の仕様に対する評価であるため、「商品名」は記載しないでください。

6. 評価方法

6-1 試験体の選定理由

1. 寸法および形状等

仕様の欄は3章の内容と一致させて下さい。

打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入して下さい。

(単位：mm)

項目		試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
開口部	形状	矩形	矩形	仕様と同じ
	面積	〇〇m ² (φ 〇〇m)	〇〇m ² 以下 (φ 〇〇m以下)	遮炎性上不利となる最大
占積率 (開口面積に対する給・排水管、ケーブル断面積の総合計の割合)		〇〇%	〇〇%以下	遮炎性上不利となる最大
貫通する床の構造等		鉄筋コンクリート ・厚さ 〇〇	鉄筋コンクリート(中空床を除く) ・厚さ 〇〇以上	遮炎性上不利となる最小

試験体に選定された構造を記載してください。
数値は全て確定値(以上、以下、±等の表記は不可)で記載して下さい。
また、別途作成いただく製作チェックリスト及び試験体構成材料表はこの欄をそのままコピーして作成願います。

2. 材料構成
1) 主構成材料

仕様に対して、試験体を選んだ理由を、
項目毎にすべて記入してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
電線管・ケーブル	<p>○○本</p> <p>・規格 JIS ○○</p> <p>・外径 ○○</p> <p>・肉厚 ○○</p> <p>・本数 1本</p> <p>・規格 JIS ○○</p> <p>・外径 ○○</p> <p>・肉厚 ○○</p> <p>・本数 3本</p> <p>・総有機量 ○○kg/m</p> <p>・規格 JIS ○○</p> <p>・外径 ○○</p> <p>・導体断面積 ○○mm²</p> <p>・導体種類</p> <p>○○</p> <p>・絶縁体</p> <p>○○</p> <p>・シース</p> <p>○○系樹脂</p> <p>・介在物</p> <p>・本数</p>	<p>a. 本数 ○○以下</p> <p>[1]電線管・ケーブル</p> <p>(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)①③の組合せ</p> <p>(2)②③の組合せ</p> <p>(3)③のみ</p> <p>①鋼製電線管</p> <p>・規格 JIS ○○</p> <p>・外径 ○○±○○以下</p> <p>・肉厚 ○○±○○以下</p> <p>・本数 1本以下</p> <p>②合成樹脂製可とう電線管</p> <p>・規格 JIS ○○</p> <p>・外径 ○○±○○以下</p> <p>・肉厚 ○○±○○以下</p> <p>・本数 3本以下</p> <p>③ケーブル</p> <p>・総有機量 ○○kg/m以下</p> <p>・規格 次の規格うち、いずれか一仕様とする</p> <p>JIS ○○、○○・・・</p> <p>・外径 ○○</p> <p>・導体断面積 ○○mm²以下</p> <p>・導体種類 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1)銅</p> <p>2)○○</p> <p>・絶縁体 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1)○○系樹脂</p> <p>2)なし</p> <p>・シース</p> <p>1)～3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1)○○系樹脂</p> <p>2)○○系樹脂</p> <p>3)なし</p> <p>・介在物</p> <p>1)～3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1)紙</p> <p>2)ポリプロピレン</p> <p>3)なし</p> <p>・本数 総有機量で除いた数以下</p>	<p>遮炎性上不利となる最大</p> <p>・仕様と同じ</p> <p>・外径、肉厚、本数 遮炎性上不利となる最大</p> <p>・遮炎性上不利となる最大</p> <p>・試験体仕様による</p> <p>・外径、導体断面積 遮炎性上不利となる最大</p> <p>・遮炎性上不利となる2)</p> <p>・遮炎性上不利となる(1)</p> <p>・遮炎性上不利となる1)</p> <p>・遮炎性上不利となる3)</p> <p>ケーブルの総有機量及び総断面積によって定まる本数</p>
鋼製開口 枠	<p>・材質 ○○</p> <p>・厚さ ○○</p> <p>・高さ ○○</p>	<p>・材質 ○○</p> <p>・厚さ ○○</p> <p>・高さ ○○</p>	<p>・材質、厚さ、高さ 仕様と同じ</p>
ケーブル ラック	<p>・材質 ○○</p> <p>・厚さ ○○</p>	<p>・材質 ○○</p> <p>・厚さ ○○</p>	<p>・材質、厚さ 仕様と同じ</p>

2項目以上同じ選定理由の場合、
項目名(材質、厚さ、高さ等)を列記
してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
防火措置 材	[1]耐熱シール材 [1]-1 ○○系○○ ・組成(質量%) { 無機質充てん材 50 ○○ 25 ○○・顔料 25 ・充てん厚さ ○○ ・比重 ○○g/cm ³	[1]耐熱シール材 [1]-1 ○○系○○ ・組成(質量%) { 無機質充てん材 50 _{±1} ○○ 25 _{±1} ○○・顔料 25 _{±1} ・充てん厚さ ○○以上 ・比重 ○○ _{±○○} g/cm ³	[1] [1]-1 ・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小 ・仕様と同じ

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
固定部材	[1] 本体 ・材質 ○○ ・寸法 ○○ [2] 六角ボルト ・種類 六角ボルト ・規格 JIS○○ ・呼び M○ 表面 電気めっき	[1] 本体 ・材質 ○○ ・寸法 ○○ [2] 六角ボルト ・種類 六角ボルト ・規格 JIS○○ ・呼び M○ 表面 電気めっき	[1] ・材質、寸法 仕様と同じ [2] ・種類、規格、呼び 仕様と同じ
受け金物	[1] 仕切板用 ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○ ・固定方法 なし [2] 構成電線管用 ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○	[1] 仕切板用 ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○ ・固定方法 1)～3)のうちいずれか一仕様とする 1) 粘着テープ (○○系) 2) 耐火接着剤 (○○系) 3) なし [2] 構成電線管用 ・材質 ○○ ・厚さ ○○ ・寸法 ○○	[1] ・材質、厚さ、寸法 仕様と同じ ・遮炎性上不利となる 3) [2] ・材質、厚さ、寸法 仕様と同じ

6-2. 試験方法

試験は、6-1 に示した試験体について、当法人が制定した「防火区画等を貫通する管の性能試験・評価業務方法書」に基づき、60分遮炎性能試験を実施した。

6-3. 試験の結果

[遮炎性能試験] (加熱 60分)

- (1) 非加熱側へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がなかった。
- (2) 非加熱面で10秒を超えて継続する発炎がなかった。
- (3) 火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間の発生がなかった。

6-4. 評価の結果

本性能評価の仕様は、方法書に基づき管理値を考慮した上で評価した。

7. 申請者連絡先

会社名 :
 所在地 :
 電話 :

連絡先を記載して下さい。